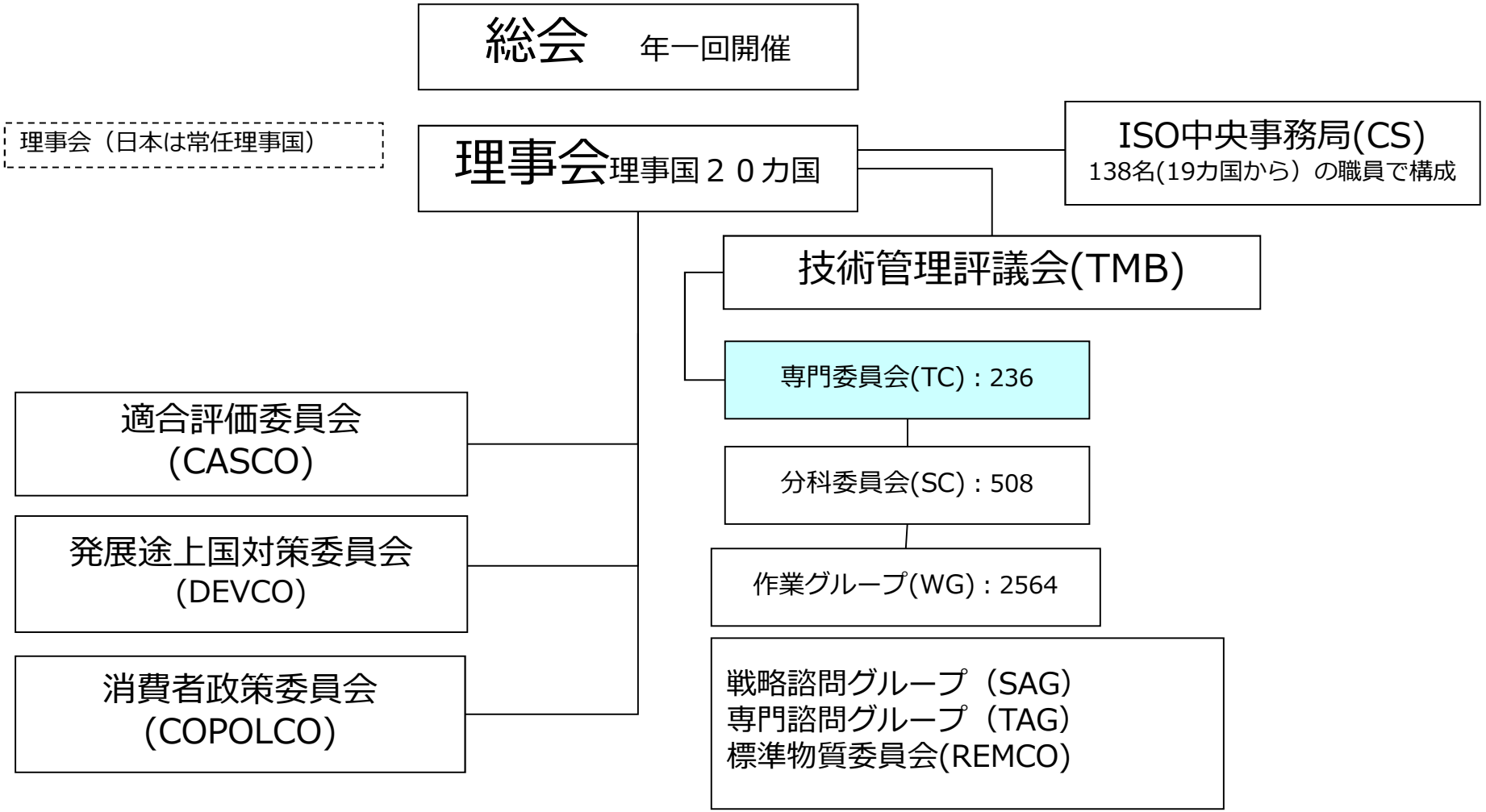
BCMS規格
ISO22301　JIS Q22301　の動向

２０１５年１１月１３日

小野高宏

ISO：国際標準化機構

（International Organization for Standardization）



ISO規格類

ISO規格類

- 国際規格（IS）
- 技術仕様書（TS）
- 公開仕様書（PAS）
- 技術報告書（TR）
- 国際ワークショップ協定（IWA）
- ガイド

国際規格(IS)原案名称

- 新業務項目提案（NWIP）
- 作業原案（WD）
- 委員会原案（CD）
- 国際規格原案（DIS）
- 最終国際規格原案（FDIS）
- 国際規格(IS)

規格発行まで
36ヶ月

国際規格文書

国際規格（International Standard：IS）

コンセンサスのプロセスを経て開発された規定文書であり、DIS, FDISとしてISO会員及び当該委員会のPメンバーに承認されISO中央事務局によって発行された文書

技術仕様書（Technical Specification：TS）

標準化の対象がまだ作成段階であるが、他の理由から国際規格の発行に関する合意が将来的には可能としても、直ちには得られないという場合、TCまたはSCは、新業務項目提案の承認時に技術仕様書の発行が妥当であると決定できる。TSの発行には、TCまたはSCの投票Pメンバーの2/3の賛成票を必要とする。

公開仕様書(Publicly Available Specification：PAS)

国際規格の完成に先立って発行される中間仕様書であり、規格としての要求事項を満たしていない文書である。リエゾン団体及びTCまたはSCのPメンバーはPASの提出を提案できる。

技術報告書（Technical Report：TR）

TCまたはSCが、通常は国際規格として発行されるものとは異なる種類のデータ(例えば、各会員団体で実施された調査データ、他の国際機関の作業に関するデータ、特定の主題に関する各会員団体の規格の「現状調査」のデータなどがふくまれる）を収集した場合、TCまたはSCは、投票Pメンバーの単純過半数を得た上で、これらのデータを技術報告書（TR）の形で発行するよう事務総長に要請することを決定することが出来る。この文書は、元々全くの参考のための文書であり、これが規定であることを暗示するような内容を含んではならない。この文書では、その主題に関する国際規格で取り扱われている、または取り扱われうる主題の強制規定的側面との関係を明確に説明しなければならない。

ISOにおける社会セキュリティ標準化の経緯

2001年 9月	米国同時多発テロ発生
2003年	米国国土安全保障省設立 ISOに対して社会セキュリティ関連の標準化を提案
2004年 1月	ISO/AGS (Advisory Group on Security)を設置
2005年 1月	ISO/AGS最終報告書 ①ISO/IEC SAG-Sの設置 ②セキュリティマネジメントシステム規格に関する標準化の検討 ③活動休止中のTC223（Civil Defense）の活用と活性化 ④Emergency PreparednessのIWA化推進 ⑤セキュリティに関する既存規格の把握及び規格開発の提言
2005年11月～	ISO/IEC/ITU-T/SAG-Sを設置、以下の決定を行った ①規格作成にセキュリティの側面を導入するためのガイドラインを作成する ②セキュリティマネジメント規格は認証を意図しないガイドラインとしてTC223で 検討する ③TC223の名称を変更（Civil defense →Societal security）し、活性化を図る ④TC223で緊急事態準備よりも概念を拡大した“緊急事態準備及び事業継続” の規格化の検討を行う
2006年 5月～ 2015年1月～	SAG-Sの決定を受け、**ISO/TC223（社会セキュリティ）としての活動を開始** セキュリティ関連のTCを統合した**ISO/TC292(セキュリティ）の一部として活動を開始**

2014年6月セキュリティに関連する他TC（TC247：不正防防止対策及び管理,PC284：民間警備サービス,TC8：船舶及び海洋技術のサプライチェーンに関連する規格）の統合がISO/TMBにより決定され、TC292(セキュリティ）として2015年1月から活動を開始することとなった。

規格番号	タイトル	2015年秋の ステータス	備　考
ISO 22300:2012	Societal security -- Terminology	IS発行済	JIS Q 22300:2013
ISO 22301:2012	**Societal security -- Business continuity management systems --- Requirements**	**IS発行済**	**JIS Q 22301:2013**
ISO 22311:2012	Societal security -- Video-surveillance -- Export interoperability	IS発行済	
ISO/NP 22311	Societal security -- Video-surveillance -- Export interoperability	NWIP投票終了 賛成18、反対2	ISO22311の改訂
ISO/TR 22312:2011	Societal security -- Technological capabilities	TR発行済	
ISO 22313:2012	**Societal security -- Business continuity management systems -- Guidance**	**IS発行済**	**JIS Q 22313:2013**
ISO 22315:2014	Societal security -- Mass evacuation -- Guidelines for planning	IS発行済	
ISO/CD 22316	**Societal security -- Organizational resilience -- Principles and guidelines**	**CD**	**投票期間中 投票期限：２０１５年10月４日**
ISO/TS 22317	**Societal security -- Business continuity management systems -- Guidelines for business impact analysis (BIA)**	**TS発行準備中**	
ISO/TS 22318	**Societal security -- Business continuity management systems -- Guidelines for supply chain continuity**	**TS発行準備中**	

ISO/CD 22319	Societal security -- Guidance for involving volunteers in the response to major incidents	CD	投票締め切り 投票結果待ち
ISO/AWI 22320	Societal security -- Emergency management -- Requirements for incident response	作業項目として登録	ISO22320の改訂
ISO 22320:2011	Societal security -- Emergency management -- Requirements for incident response	IS発行済	JIS Q 22320:2013
ISO 22322:2015	Societal security -- Emergency management -- Guidelines for public warning	IS発行済	
ISO 22324:2015	Societal security -- Emergency management -- Guidelines for colour-coded alerts	IS発行済	
ISO/DIS 22325	Societal security -- Emergency management -- Guidelines for emergency management capability assessment	DIS	DIS投票期間中 投票締め切り：2015年11月2日
ISO/TR 22351	Societal security -- Emergency management -- Message structure for exchange of information	TR発行準備中	
ISO 22397:2014	Societal security -- Guidelines for establishing partnering arrangements	IS発行済	
ISO 22398:2013	Societal security -- Guidelines for exercises	IS発行済	JIS Q 22398:2014
NWIP	Societal security - Guidelines for information exchange between organizations	NWIP投票期間中	投票締め切り：2015年10月9日
ISO/AWI 20151	Societal security -- Emergency management -- Guidance for monitoring of facilities with identified hazards	NWIP可決	

検討体制

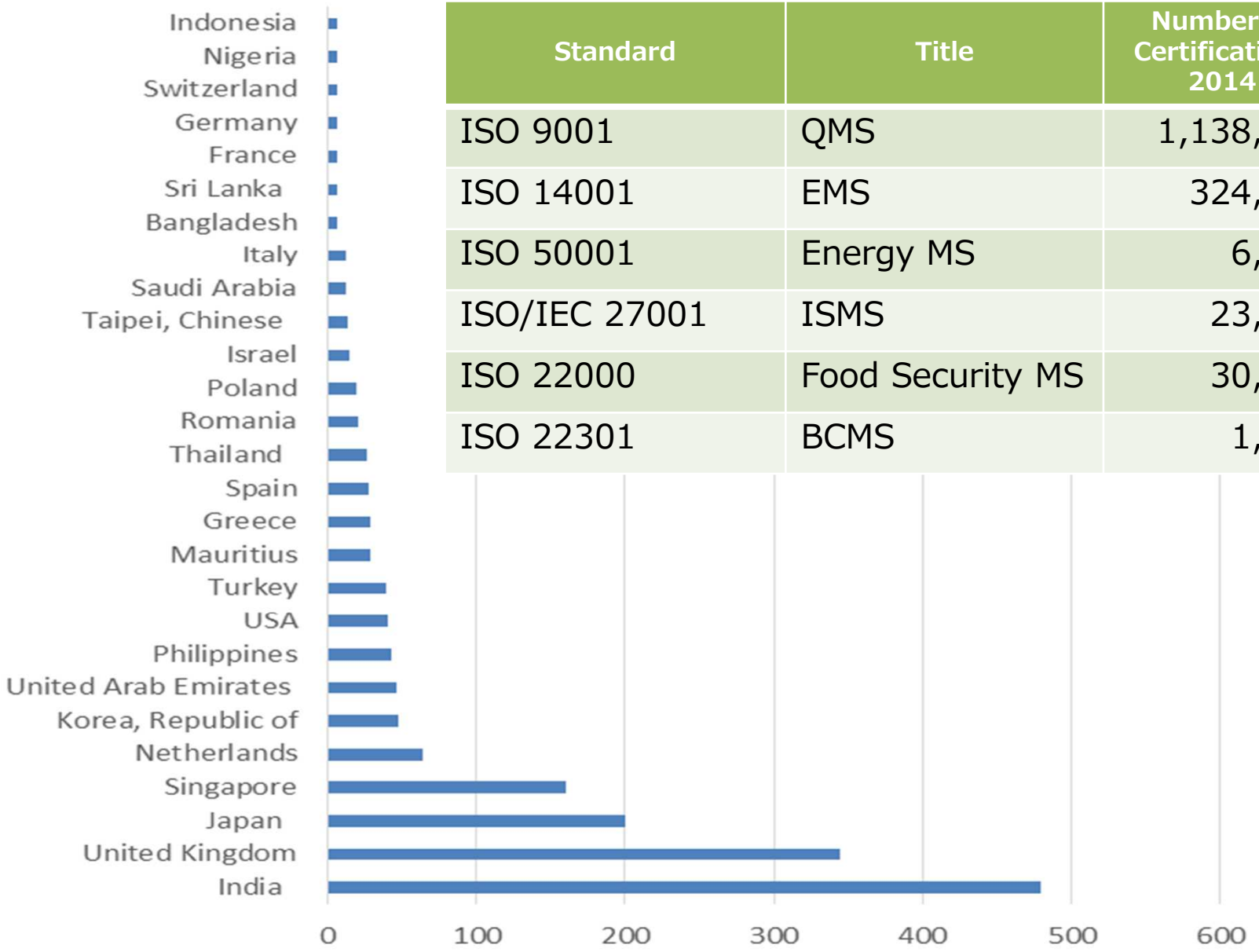
統合前

- TC223/WG1 社会セキュリティフレームワーク
- TC223/WG2　用語
- TC223/WG3 危機管理
- TC223/WG4　事業継続
- TC223/WG5　ビデオ監視（解散）
- TC223/WG6　集団避難
- TC247　不正防止対策及び管理
- PC284　民間警備会社オペレーションの品質管理
- TC8　船舶及び海洋技術 ISO28000

統合後

- TC229/WG1 用語
- TC229/WG2 事業継続とレジリエンス
- TC229/WG3 危機管理
- TC229/WG4 不正防止対策及び管理
- TC229/WG5 公共とコミュニティのレジリエンス
- TC229/WG6 セキュリティ

ISO 22301 BCMS Certifications



Standard	Title	Number of Certifications 2014
ISO 9001	QMS	1,138,155
ISO 14001	EMS	324,148
ISO 50001	Energy MS	6,778
ISO/IEC 27001	ISMS	23,972
ISO 22000	Food Security MS	30,500
ISO 22301	BCMS	1,757

ISO 22301 BCMS Requirements 2012年発行（JISも発行）
ISO 22313 BCMS Guidance　　2012年発行（JISも発行）

ISO 22301は、マネジメントシステム規格を書くための新しいISOフォーマット（付属書SL）に沿って出版された最初の規格である。これは、理解を容易にし、ISO 9001（品質マネジメントシステム）、ISO 14001（環境マネジメントシステム）及びISO/IEC 27001（情報セキュリティマネジメントシステム）など、他のマネジメントシステムとの一貫性を確実にする。

- ISO 22301の改訂の議論（改定の必要性／ニーズ）
- ISO22313との整合について
- ISO 22301の中小企業への適用可能性の検証
- ISO 22301の業種別規格の必要性
- 不要な規格の増殖の懸念（ユーザーへの負担）

ISO22301

ISO22313

ISO 22316（Organizational Resilience Principles & Guideline）

- 組織のレジリエンス、それを構築維持するための原理原則を示したガイドライン
- イスラエルが提案、途中で豪州に変更
- 当初ISO 22323（Organizational resilience management systems – Requirement and guidance for use）として開発されていたが、ISO22301と類似しており、ユーザーに混乱を与える、原案の成熟度が低いなど(特に規格の範囲、定義等)の理由から2012年のボゴタ総会で本プロジェクトをキャンセルとして、指針規格とすることを提案。
- MSS（要求事項）ではないことで合意。
- 英国BS65000“Organizational Resilience”が2014年11月に出版されている

- ISO 31000　Risk Management　との差が不明確。
- レジリエンスとリスクマネジメントとの差異は
- TC 262の“(Disaster Risk Management) Managing Disruptive Risk”との棲み分け
  2014年4月に豪州からANSI/NZS 5050:2010をベースに提案。
- 本規格の利用価値（有用性）

ISO/TS 22317（Business Impact Analysis）

ISO 22301の要求事項である（第8.2項）、事業影響分析（BIA）を実施するための（国際的な適正慣行に基づく）ガイダンスを提供する。

本文書は、組織の種類、場所、規模及び性質にかかわりなく、すべての組織に適用可能なように意図。されている。

米国提案

BIAのガイダンス文書（TS）の位置づけ。

ISO22301を補完するガイダンスに留まらずスタンドアローンとして使用できる文書。

ISO/TS 22318 （Guidance on supply chain continuity）

- ISO 22301及びISO22313を補完し、事業継続マネジメントの中で、物品及びサービスのための外部サプライチェーンや社内サービスの取り決めの評価などについて標記すべての種類及び規模の組織に適用可能である
- 英国提案　2011年BSI・PD25222（Guidance on supply chain continuity）がベース
- TC8のISO28001シリーズとの区別
- 本指針の位置付けは、あくまでBCMS事業継続マネジメントシステムを支援する用途に限定し、BCMSなどと同レベルで新たなマネジメントシステムが出来るとの誤解を与えないよう留意する。
- 英国規格：BS/PAS7000（Supply Chain Risk Management）を2014年に発行。
- TC262でANSIよりN160 “Supply Chain Risk Management”（元ASIS文書）がNWIP（2014年9月提案。投票結果：承認）（未活動？）

Business Continuity Management System Standard Family Changed from TC223 to TC292

ISO / 22301:2012 BCMS -- Requirements

ISO / 22313:2012 BCMS – Guidance

ISO / TS 22317: 2015 BCMS – Guide for business impact analysis (BIA)

New Proposal from UK - BS PD 25111: Business continuity management - human aspects of business continuity

ISO / TS 22318: 2015 BCMS – Guide for supply chain continuity

New Proposal from USA BCMS Strategy

BCMS Strategy

- Performing Business Continuity Strategy Selection
  - Five Levels of Selection:
    - Response
    - Business Strategy – Product and Service
    - Business Continuity Strategy Considerations/Constraints – Process
    - Alternate Work Processes (Tactics) – Activity
    - Alternate Resources
  - Analysis/Methods
  - Top Management Endorsement
- After Strategy Selection – Plan Documentation

- Annexes:
  - Special Considerations:
    - Pandemic
    - Data Breach
  - Industry Considerations:
    - Manufacturing
    - Call Centers
    - Banking

BCMS - Human aspects of business continuity

Contents